

感染症発生状況

令和7年7月31日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年7月14日（月）～7月18日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 254名 【職員】 11名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 50名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（132名）、咳・鼻水（35名）、下痢・腹痛（31名）、嘔気・嘔吐（13名）
疾病別：胃腸炎（10名）、手足口病（6名）、溶連菌感染症（6名）

【職員】 症状別：熱（2名）、下痢・腹痛（1名）
疾病別：胃腸炎（1名）

**手足口病などの夏風邪とどうじに新型コロナウイルス感染症も増加傾向です。
咳エチケットを守りながら、集団生活しましょう。**

【疾病別の発生状況】

胃腸炎 玉山地区、河北地区、盛南地区で増加しました。河南地区で減少しました。
手足口病 都南地区で増加しました。河北地区で減少しました。
溶連菌感染症 河南地区で増加しました。厨川地区、河北地区で減少しました。

【県の状況（7/7～7/13）】

百日咳は57例報告されました。10代が23例と最も多いですが、幅広い年齢層から報告があります。1歳未満の場合は重症化や死亡のリスクがあるため、接種対象年齢に達した小児に対し、ワクチンを接種することが望まれます。手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策も行いましょう。

伝染性紅斑（リンゴ病）の定点当たり患者数は1.81人となりました。伝染性紅斑は小児を中心にみられる感染症で、微熱や咳等かぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭な紅斑、四肢伸側にはレース状の紅斑が現れます。飛沫感染や接触感染しますが、紅斑出現時には感染力はほとんどありません。こまめな手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

感染性胃腸炎は増加し、7.04人となりました。集団発生事例は盛岡市内の教育・保育施設で1件ありました。体調管理に気を付け、調理や食事の前、トイレの後は石けんで手洗いをしましょう。

全国では夏に流行するヘルパンギーナ、手足口病の患者数が増加しており、注意が必要です。飛沫・接触により感染するため、予防には丁寧な手洗いと咳エチケットが欠かせません。手指消毒や共有物のアルコール消毒等、日常的な衛生管理も忘れずに行いましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】